

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	理学療法評価学 I (概論)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	前期	教室名	301 他
担 当 教 員	太田 珠代 他	実務経験と その関連資格	小児系医療機関で、理学療法士として運動療法等を提供していた。協会活動においてスポーツ分野にも携わる。認定理学療法士(学校教育)を取得。			
《授業科目における学習内容》						
理学療法における「評価」とは、理学療法を実施するために必要な患者(対象者)の情報を収集し、それを統合・解釈・判断するという重要なプロセスである。本授業はその意義と重要性について理解するとともに、理学療法の領域に関わらず実施すべき基本的な情報収集の方法について学ぶことを目標としている。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験50%、実技試験30%、小テスト(実技)20%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
ビジュアルレクチャー-理学療法基礎評価学 新・徒手筋力検査法 原著第9版[DVD付] 配布資料						
《授業外における学習方法》						
教科書を用いて講義内容の箇所を予習・復習する。						
《履修に当たっての留意点》						
教科書や検査道具の忘れ物に注意し、実技練習においては相応しい服装を準備の上取り組むこと。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	理学療法評価について説明することができる。	教科書 配布資料	教科書を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	理学療法評価とは			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	理学療法における臨床意志決定過程について説明できる	教科書 配布資料	教科書を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	スクリーニングや検査・測定、統合と解釈などの理学療法における臨床意志決定過程について			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	情報収集について説明できる	教科書 配布資料	教科書を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	情報収集とは			
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	情報収集について、進め方や記録方法などを実践できる	教科書 配布資料	教科書を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	情報収集の実際			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	理学療法に必要な医療面接を説明できる	教科書 配布資料	教科書を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	医療面接とは			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	医療面接の進め方や方法を実践できる	教科書 配布資料	教科書を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	医療面接の実際		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	理学療法に必要なバイタルサイン測定について説明できる	教科書 配布資料	教科書を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	バイタルサインとは		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	バイタルサイン測定の進め方や方法を実践できる	教科書 配布資料	教科書を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	バイタルサイン測定の実際		
第9回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			